

中学校第3学年社会科 学習指導案

1 単元名 領土をめぐる問題の解決に向けて私たちにできること

(D 私たちと国際社会の諸課題 (1) 世界平和と人類の福祉の増大)

2 単元の目標

- 世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国民の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解する。その際、領土（領海、領空を含む。）、国家主権、国際連合の働きなど基本的な事項について理解する。
- 領土問題などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解し、資料などを適切に用いて調べた内容について、情報を受け手に向けた分かりやすさに留意して効果的にまとめる。
- 日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現する。また、領土問題などの課題の解決のための国際関係の在り方などについて、多面的・多角的に考察、構想し、表現する。
- 世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする。

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国民の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。その際、領土（領海、領空を含む。）、国家主権、国際連合の働きなど基本的な事項について理解している。 ・領土問題などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解し、資料などを適切に用いて調べた内容についてまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 ・領土問題などの解決のための国際関係の在り方について、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。

4 指導計画

時	学習活動	評価の観点			評価規準等
		知	思	態	
1	<ul style="list-style-type: none"> ◇地理的分野や歴史的分野で学習してきた北方領土問題について、学習内容を振り返り、単元を貫く問いを立てる。 ◇単元を貫く問いに対する自分の仮説を立てるとともに、単元を貫く問いを立てる。 			<ul style="list-style-type: none"> ● ● 	<ul style="list-style-type: none"> ●既習内容などを振り返り、北方領土問題の経緯や現状を踏まえて、問いを立てている。 ●単元を貫く問いに対する仮説を立て、自らの学習の見通しを明らかにしようとしている。
【単元を貫く問い】北方領土問題は、どのようにすれば解決できるだろうか？					
2	<ul style="list-style-type: none"> ◇「日本固有の領土をめぐる問題にはどのようなものがあるか」について、資料の読み取りを通して領土問題の解決に向けて必要な取組の共通点などについて、整理する。 	●	●		<ul style="list-style-type: none"> ●日本固有の領土をめぐる抱えている課題について、その内容と共通点などを、思考ツールなどを用いて整理している。

3	◇「領土問題を解決するために、どのように取り組むか」について、主権国家の権利などを理解した上で、国際協調の重要性について考察する。	●	●		<ul style="list-style-type: none"> ●資料をもとに、主権国家の権利などについて理解する。 ●領土問題をはじめ、国際社会における問題を解決するためには、国際法の順守と国際協調が重要であることに気付き、その内容について多面的・多角的に考察し、表現している。
4 5	◇「国際社会が抱えている課題を解決するために、世界ではどのような取り組みが行われているか」について、(A)国際連合のしくみと役割(B)地域主義の動きと課題の2グループに分け、それぞれの動きについてグループでまとめ発表する。発表内容の目的、成果、課題の共通点・相違点など思考ツールを用いてまとめる。	○	●		<ul style="list-style-type: none"> ○本時の課題について、調べた内容をワークシートに適切にまとめている。 ●グループワークにおいて、国際連合と地域主義の動きの目的・成果・課題について多面的・多角的に考察し、表現している。
6	◇単元を貫く問いである「北方領土問題を解決するためには、どのような取組が必要なのか」について、ワークシートに自分の考えをまとめ、まとめた考えをグループで共有し、相互に質問等を行う。	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> ●調べてきた資料などを基に北方領土問題が抱えている課題について、その論点が明確に整理されている。 ●自分の立場を明確にした上で、主張の根拠を明示し、論理的に解決方法を説明している。 ●グループ内での意見や他の生徒の発表を振り返り、自らの意見の発展や変容につなげようとしている。
7	◇元島民や北方領土に在住しているロシア人の主張などのニュース動画などを視聴し、前時のグループ内での意見などを踏まえて、再度、自分の考えをまとめレポートとして記入する。	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ○既習内容だけでなく、当事者である人々の視点から多面的・多角的に北方領土問題について理解している。 ○自らの考えについて、その立場と根拠を明確にした上で、自分とは異なる意見を踏まえて、まとめている。 ○我が国の役割を理解した上で、国際的な課題を解決するために必要な考えについて、多面的・多角的に考察・構想し、自らの言葉で表現している。 ○自らの意見の変容など、自ら学習を調整しようとしていることについて、客観的に振り返りを行っている。 ○北方領土問題の解決に向けて、自分に何ができるかを考え、行動に移そうとしている。

2 それぞれの発表の中で、仲間の意見で気になる考え、納得させられる考え、新しい考えや疑問に思ったことなどをメモしよう！

名前	内容	視点		
		 気になる考え	 共感	 新しい視点
		 気になる考え	 共感	 新しい視点
		 気になる考え	 共感	 新しい視点
		 気になる考え	 共感	 新しい視点
		 気になる考え	 共感	 新しい視点
		 気になる考え	 共感	 新しい視点

3 話し合いなどを通じてあなたの考えの中で変化したことなどがあれば、自由に記述してください。

北方領土問題はどのようにすれば解決できるか

1 映像資料からあなたが感じたことや考えたことなどを記入しましょう。(メモでOK!)

2 あなた自身の立場を明確にし、あなたとは異なる立場の人たちの考えなども踏まえながら、350字～400字であなただの考えを述べましょう。

3年 組 番

単元振り返りシート

3年 組 番 氏名 ()

「単元を貫く問い」

問いに対する予測・仮説	どのようなことを学習すればよいだろうか？ 今まで学習したことで関連しそうなことは何か？ どのようなことを疑問に思いましたか？
-------------	--

①	まとめ
②	まとめ
③	まとめ

自分が立てた仮説の違いはどのようなところか？	そのように考えた理由を学習してきたことを振り返りながら書いてみましょう。
------------------------	--------------------------------------

今回の学習を通じて、今後自分がどのようなことに取り組みたいと考えましたか。

学習の振り返り自己評価

- ① 話合いの中で、考えが深まったり、新たな考えを取り入れたりしようと取り組めた (A - B - C)
- ② 学習課題に対して、自分で疑問に思ったことについて、調べながら学習を進めた (A - B - C)